

令和2年度 第2回 愛媛大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会  
会議の記録の概要

|                            |   |
|----------------------------|---|
| 開催日時<br>開催場所               | 令和2年5月25日(月) 16:00~18:00<br>ウェブ会議   |
| 出席委員名                      | 佐山 浩二、田中 亮裕、大澤 春彦、薬師神 芳洋、茂木 正樹、中野 広輔、高須賀 久美子、小川 佳和、關口 和徳、崎山 貴代、脇 由美子、河野 和博、東村 メグミ   |
| 議題及び審議<br>結果を含む主<br>な議論の概要 | <p><b>【新規治験の審議】</b><br/> <b>議題1. MSD株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象としたMK-7902(E7080)とMK-3475の第Ⅲ相試験</b></p> <p>これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について、審議した。<br/> 審議結果:承認</p> <p><b>【治験の継続審議】</b><br/> <b>議題1. 標準的な一次治療であるプラチナ製剤/タキサン製剤併用化学療法とベバシズマブ(化学療法と併用及び維持療法)による治療を受けた進行(FIGOⅢB-Ⅳ期)高悪性度漿液性又は類内膜卵巣癌、卵管癌又は腹膜癌患者を対象にolaparibをプラセボと比較するランダム化、二重盲検、第Ⅲ相試験</b></p> <p>Appendix for J. I別紙の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。<br/> 当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。<br/> 当該治験で発生したその他当該治験で認められたすべての重篤な副作用に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。<br/> 審議結果:承認</p> <p><b>議題2. 中外製薬株式会社の依頼による初発のステージⅢ期又はⅣ期の卵巣癌、卵管癌又は原発性腹膜癌患者を対象に、パクリタキセル、カルボプラチン及びベバシズマブとの併用下でアテゾリズマブとプラセボを比較する第Ⅲ相多施設共同ランダム化試験</b></p> <p>治験薬概要書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。<br/> 治験実施計画書、同意説明文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。<br/> 治験分担医師削除の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。<br/> 当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。<br/> 当該治験で発生した措置報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> |

審議結果:承認

議題3. ファイザー株式会社の依頼による初発の慢性期慢性骨髄性白血病患者を対象としたボスチニブの第2相試験

服薬日誌、参加カードの変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験で発生した年次報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題4. 協和発酵キリン株式会社の依頼によるヒトT細胞白血病ウイルス関連脊髄症患者を対象としたKW-0761 第Ⅲ相臨床試験

同意説明文書の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題5. メルクセローノ株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象としたM2951の第Ⅱ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験で発生した研究報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象に関する報告(第1報)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象に関する報告(第2報)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題6. ノバルティスファーマ株式会社の依頼による自己免疫性肝炎(AIH)患者を対象としたVAY736の第Ⅱ相(Part1)及び第Ⅲ相(Part2)の統合試験

治験実施計画書、治験分担医師削除の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 7. MSD 株式会社の依頼による進行子宮体癌患者を対象とした E7080 及び MK-3475 を併用投与する第Ⅲ相試験

治験薬概要書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験で発生した年次報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験で発生したその他取下げに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 8. MSD 株式会社の依頼による治療抵抗性、再発又は転移性子宮頸癌の未治療患者を対象とした MK-3475 及び化学療法併用投与の第Ⅲ相試験

治験実施計画書、治験薬概要書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 9. 武田薬品工業株式会社の依頼による Niraparib-2001 の第Ⅱ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 10. MSD 株式会社の依頼による BRCA 変異陰性の進行上皮性卵巣癌の未治療患者を対象としたペムブロリズマブ及び化学療法併用投与後に維持療法としてペムブロリズマブ及びオラパリブ併用投与又はペムブロリズマブ単独投与の第Ⅲ相試験

治験薬概要書、治験薬概要書別冊の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象に関する報告（第3報）について、引き続き治験

を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 1 1. MSD 株式会社の依頼による高リスク筋層非浸潤性膀胱癌を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験

治験実施計画書別紙 2、同意説明文書、治験薬概要書、治験責任医師及び治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 1 2. アストラゼネカ株式会社の依頼による局所進行子宮頸癌患者を対象としたデュルバルマブの第Ⅲ相試験

治験分担医師追加・削除の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 1 3. シミック株式会社の依頼による TTR 型 FAP 患者を対象とした Patisiran (ALN-TTR02) の継続投与試験

Urgent Safety Measurement Letter の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験で発生した措置報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 1 4. サノフィ株式会社の依頼による子宮頸がん患者を対象とした REGN2810 の第Ⅲ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施すること

の妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 1 5. イドルシアファーマシューティカルズジャパン株式会社の依頼による ACT-541468 の第Ⅱ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 1 6. MSD 株式会社の依頼による子宮体癌患者を対象としたペムブロリズマブとレンパチニブの併用療法の第Ⅲ相試験

治験薬概要書、治験薬概要書追補、治験薬概要書カバーレターの変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験で発生した年次報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験で発生したその他取下げに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 1 7. MSD 株式会社の依頼による進行/切除不能又は移行性尿路上皮癌を対象とした MK-7902 (E7080) と MK-3475 の第Ⅲ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象に関する報告 (第 1 報) について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象に関する報告 (第 2 報) について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象に関する報告 (第 3 報) について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 1 8. MSD 株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌患者を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験

同意説明文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 19. シミック株式会社の依頼による卵巣癌患者を対象とした Rucaparib (CO-338) とニボルマブ (BMS-936558-01) の併用第 3 相試験

COVID-19 関連レターの変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 20. MSD 株式会社の依頼による肝細胞がん患者を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験

同意説明文書、治験薬概要書、治験薬概要書追補、治験薬概要書カバーレターの変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 21. ノバルティスファーマ株式会社の依頼による多発性硬化症患者を対象とした OMB157 の第Ⅲ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 22. セルジーン株式会社の依頼による掌蹠膿疱症患者を対象とした第 2 相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 23. ヤンセンファーマ株式会社依頼による 1 剤以上の標準治療で効果不十分な疾患活動性を有する多発性筋炎及び皮膚筋炎患者を対象としたウステキヌマブの第 3 相, 多施設共同, ランダム化, 二重盲検, プラセボ対照, 並行群間試験

治験薬概要書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 2 4. 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による掌蹠膿疱症 (PPP) 患者を対象とした BI655130 の第 II 相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 2 5. キッセイ薬品工業株式会社の依頼による R788 の慢性特発性血小板減少性紫斑病患者を対象とした第 III 相臨床試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 2 6. アッヴィ合同会社の依頼による高安動脈炎患者を対象としてウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第 III 相多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照試験 (SELECT-Takayasu)

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

議結果:承認

議題 2 7. ファーマエッセンシアジャパン株式会社の依頼による現在の標準治療が困難な日本人真性多血症 (PV) 患者を対象として P1101 の有効性及び安全性を検討する第 II 相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 2 8. 協和キリン株式会社の依頼による掌蹠膿疱患者を対象とした KHK4827 の第 III 相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 2 9. 第一三共株式会社の依頼による DS-3201 b の第 II 相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施すること

の妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題30. ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅱ/Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験

治験実施計画書、治験薬概要書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題31. 再発プラチナ抵抗性又は不応性卵巣癌、卵管癌又は原発性腹膜癌女性患者を対象にセジラニブとオラパリブの併用を、セジラニブ単剤又はオラパリブ単剤又は標準的な化学療法と比較するランダム化第Ⅱ/Ⅲ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題32. MSD株式会社の依頼による高リスクの局所進行子宮頸癌患者を対象としたMK-3475と同時化学放射線療法の併用療法及び同時化学放射線療法の単独療法の第Ⅲ相試験

同意説明文書、治験薬概要書、治験薬概要書追補、治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題33. 中外製薬株式会社の依頼による小細胞肺癌患者を対象としたR04876646とMPDL3280Aの第Ⅲ相試験

【アテゾリズマブ】治験薬概要書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題34. 日本新薬株式会社の依頼によるNS-87の臨床第Ⅰ/Ⅱ相試験

治験分担医師追加の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について



て審議した。  
審議結果:承認

**【報告事項】**

以下の治験の D081SC00001(PROpel)における CTC 評価用血液資料採取の一時中断のお知らせについて報告がされた。

議題 1. アストラゼネカ株式会社の依頼による転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象とした AZD2281 の第Ⅲ相試験(PROpel)

以下の治験の 2019 年 12 月 27 日作成の安全性情報等に関する報告書の誤記修正について報告がされた。

議題 1. シミック株式会社の依頼による TTR 型 FAP 患者を対象とした Patisiran(ALN-TTR02)の継続投与試験

以下の治験の Protocol Clarification Letter-MK3475-775/E309 について報告がされた。

議題 1. MSD 株式会社の依頼による進行子宮体癌患者を対象とした E7080 及び MK-3475 を併用投与する第Ⅲ相試験

**【自主臨床研究の審議】**

議題 1. 愛媛県におけるスモン患者の現状調査と検診  
研究責任者 脳神経内科・老年医学 越智 博文  
審議結果:修正のうえ承認

議題 2. 当院の患者および職員を対象とした新型コロナウイルス感染流行状況に関する観察研究  
研究責任者 感染制御部 田内 久道  
審議結果:修正のうえ承認

議題 3. 愛媛大学医学部附属病院第 3 内科における検査および入院の際の COVID-19 の抗体検査を用いたスクリーニング  
研究責任者 第三内科 日浅 陽一  
審議結果:修正のうえ承認

**【自主臨床研究の変更申請】**

議題 1. ユビキノール(還元型コエンザイム Q10)の摂取による女性の保健効果探索試験:  
～ 1 群 2 期比較によるパイロットスタディ ～ (実施計画書改訂 (目標参加者数の変更、採取サンプル保存の変更))  
研究責任者 看護学 崎山 貴代  
審議結果:承認

議題 2. 抗 SSA 抗体陽性妊婦における新生児心ブロックの発症リスク軽減のための胎児治療としてのベタメサゾン投与について（実施計画書改訂（研究期間の変更、研究協力医師の変更））

研究責任者 周産母子センター 松原 裕子

審議結果:承認

議題 3. 子宮癌患者を対象とした CT based IGBT による治療計画と治療成績に関する後方視的検討（実施計画書改訂（研究責任者の変更、実施予定期間の変更））

研究責任者 放射線科 長崎 慧

審議結果:承認

議題 4. 入院患者を対象とした入院時支援における管理栄養士が関わることの有用性に関する後ろ向き研究（実施計画書改訂（研究責任者の変更））

研究責任者 栄養部 竹島 美香

審議結果:承認

議題 5. トランスレーショナルリサーチによる動脈硬化関連疾患（大動脈弁狭窄症・大動脈瘤・動脈硬化性疾患）発症・進展のメカニズム解明（実施計画書改訂（背景事項の追加、目的・対象・選択基準の追記））

研究責任者 第二内科 山口 修

審議結果:承認

議題 6. C 型肝炎ウイルス排除治療による肝硬変患者のアウトカムに関する多施設共同観察研究（実施計画書改訂（研究分担施設の追加、研究アドバイザーの追加））

研究責任者 消化器・内分泌・代謝内科学 日浅 陽一

審議結果:承認

議題 7. 日本 Pediatric Interventional Cardiology データベース (Japan Pediatric Interventional Cardiology Database, JPIC-DB)（実施計画書改訂（研究期間の変更、学会名称の変更））

研究責任者 地域小児周産期学 檜垣 高史

審議結果:承認

議題 8. 脊髄硬膜内髄外腫瘍に対する摘出術後の機能予後に関する検討（実施計画書改訂（研究期間の変更、参加予定人数の変更））

研究責任者 脳神経外科 重川 誠二

審議結果:承認

議題 9. 抗がん剤誘発末梢神経障害に及ぼすレニン・アンジオテンシン系 (RAS) 阻害薬の影響（実施計画書改訂（データ保管機関の追加））

研究責任者 薬剤部 飛鷹 範明

審議結果:承認

- 議題 1 0. 大動脈弁狭窄症症例における左室心筋 CT strain の有用性に関する研究 (実施計画書改訂 (研究対象・目的・評価項目の追加修正))  
研究責任者 放射線科 吉田 和樹  
審議結果:承認
- 議題 1 1. 256-MSCT, Dual source CT および 320 列 ADCT を用いた心臓 CT における ATP 負荷ダイナミック撮影による心筋虚血の定性・定量評価の有用性 (実施計画書改訂 (研究責任医師の変更、背景事項の追加))  
研究責任者 放射線科 吉田 和樹  
審議結果:承認
- 議題 1 2. 腎臓疾患対応米オリジナル品種の医学的有用性の検討 (実施計画書改訂 (共同研究機関担当者及び職名の変更、研究担当者の変更))  
研究責任者 第二内科 大蔵 隆文  
審議結果:承認
- 議題 1 3. 愛媛県における自己免疫性膵炎実態調査 (実施計画書改訂 (研究期間の変更、研究代表者の所属変更、目標症例数の変更))  
研究責任者 消化器・内分泌・代謝内科学 日浅 陽一  
審議結果:承認
- 議題 1 4. パーキンソン病関連疾患における画像バイオマーカーに関する検討 (実施計画書改訂 (目標症例数の変更))  
研究責任者 臨床薬理神経内科 多田 聡  
審議結果:承認
- 議題 1 5. 心臓限局性サルコイドーシスの画像所見と予後の検討 (実施計画書改訂 (多施設共同機関の追加、参加予定人数の変更))  
研究責任者 放射線医学 岡田 知久  
審議結果:承認
- 議題 1 6. 「HBOC 患者に対するリスク低減卵巣卵管摘出術 (Risk-reducing salpingo-oophorectomy : RRSO)」 (実施計画書改訂 (実施期間の変更))  
研究責任者 産婦人科 松元 隆  
審議結果:承認
- 議題 1 7. 新規に進行卵巣癌と診断された患者の腫瘍組織 BRCA1/2 遺伝子\*1 変異の保有率に関する横断研究 (CHRISTELLE study) (実施計画書改訂 (参加施設機関の追加))  
研究責任者 産婦人科 松元 隆  
審議結果:承認
- 議題 1 8. 重症敗血症性ショック患者の背景や治療実態、予後を観察する登録研究 (実

施計画書改訂（除外基準の変更、研究方法の追加）

研究責任者 救急科 邑田 悟

審議結果:承認

議題 19. 肝疾患の病態に腸内細菌叢と胆汁酸組成が与える影響（実施計画書改訂（研究期間の変更））

研究責任者 光学医療診療部 北畑 翔吾

審議結果:承認

議題 20. 間質性肺炎合併肺癌切除患者における術後急性増悪予測リスクスコアバリデーションスタディー—多施設共同非介入前向き研究—（実施計画書改訂（研究分担医師の変更））

研究責任者 心臓血管・呼吸器外科学 佐野 由文

審議結果:承認

議題 21. 胸腺上皮性腫瘍の前方視的データベース研究（実施計画書改訂（研究責任者の変更））

研究責任者 呼吸器センター 重松 久之

審議結果:承認

【自主臨床研究の終了報告】

議題 1. 血小板減少患者におけるトロンボポエチン値の検討

研究責任者 第一内科 山之内純 純

審議結果:承認

議題 2. 若年性認知症の認知機能低下率に関する後方観察研究

研究責任者 第一内科 山之内純 純

審議結果:承認

議題 3. 心臓 MRI における非特異的な中隔遅延造影の検討

研究責任者 放射線科 中村 壮志

審議結果:承認

議題 4. 症例登録システムを用いた腹腔鏡下肝切除術の安全性に関する検討～前向き他施設共同研究～

研究責任者 肝胆膵・乳腺外科 高井 昭洋

審議結果:承認

議題 5. フォンタン術後症例における Elastography の有用性の検討

研究責任者 消化器・内分泌・代謝内科学 日浅 陽一

審議結果:承認

議題 6. 腹腔鏡下膵切除術の安全性に関する検討～前向き他施設共同研究～

研究責任者 肝臓・胆のう・膵臓移植外科 高井 昭洋  
審議結果:承認

議題 7. 進化する医療光学技術に対応し得る消化器解剖図の作成

研究責任者 肝臓・胆のう・膵臓移植外科 高井 昭洋  
審議結果:承認

議題 8. 良性発作性頭位めまい症における骨代謝異常の検討

研究責任者 耳鼻咽喉科 岡田 昌浩  
審議結果:承認

議題 9. 人工知能を用いた CT 画像による肝細胞癌の検出

研究責任者 肝臓・胆のう・膵臓移植外科 高井 昭洋  
審議結果:承認

議題 10. パーキンソン病関連疾患における画像バイオマーカーに関する検討

研究責任者 薬物療法・神経内科 多田 聡  
審議結果:承認

議題 11. 乳がんアンストラサイクリンレジメン誘発悪心・嘔吐と患者因子との関連性の検討

研究責任者 肝臓・胆のう・膵臓移植外科 亀井 義明  
審議結果:承認

議題 12. 乳癌におけるエリブリン OS 延長の機序解明 (多施設観察研究)

研究責任者 肝臓・胆のう・膵臓移植外科 亀井 義明  
審議結果:承認

議題 13. 乳癌におけるエリブリン OS 延長の機序解明 (多施設観察研究)

研究責任者 今治第一病院 戸田 茂  
審議結果:承認

議題 14. 高好中球細胞質抗体 (ANCA) 関連血管炎性中耳炎の予後因子解析

研究責任者 耳鼻咽喉科 岡田 昌浩  
審議結果:承認

議題 15. 切除不能肝細胞癌に対する Lenvatinib 療法: 甲状腺機能の検討

研究責任者 消化器・内分泌・代謝内科学 日浅 陽一  
審議結果:承認

議題 16. 肝臓硬度測定における US fusion 法の有効性の検討

研究責任者 消化器・内分泌・代謝内科学 日浅 陽一  
審議結果:承認

|      |    |
|------|----|
|      |    |
| 特記事項 | なし |